

## 八戸ワイン産業創出プロジェクトについて

### 【事業目的】

ジャズの郷として全国的に著名な当市の南部に位置する南郷地区において、国内需要の縮減により、地域の農業経営を支えていた葉たばこの生産面積が減少し、地域経済に影響を与えていることから、気候と土壌への適応性の高いぶどうの生産と国内市場が拡大傾向にあり、産業として裾野の広いワイン産業の創出により、当市の主産業である農業の付加価値の向上に資するとともに、地域経済の活性化及び雇用の増大を図るため。

### 1. 定植品種の収量等について

#### (1) ワイン用ぶどう生産者数 (R4. 7. 4 時点)

16 経営体 ※令和 4 年度から 1 経営体が新規就農。

うち、法人 2 経営体

#### (2) 令和 3 年産ワイン用ぶどう生産状況

品種名	収穫量 (kg)	単収 (kg/10a)	平均糖度※ (Brix 値)	収穫期	
				9 月	10 月
ピノノアール	118.0	147.5	19.5	下	上
マスカット・ベリーA	1,822.0	656.6	17.1		下
メルロー	1,590.0	795.0	20.0		中
ケルナー	292.0	292.0	18.1	下	上
シャルドネ	607.0	418.6	19.2	下	上中
キャンベルアーリー	3,215.0	1,994.8	15.4	下	上
デラウェア	256.0	256.0	18.1	下	
ナイアガラ	2,893.0	2,027.7	14.1		上 中 下
ポートランド	460.0	1,314.3	15.5	下	
ヤマソービニオン	100.0	133.3	19.4		下
ピノグリ	130.0	290.3	18.5	下	
合計・平均	11,483.0	821.1	17.7		

※平均糖度：果実糖度と果汁糖度の平均値

## 【参考】収穫量の推移

(単位 kg)

品種名	H29 年産	H30 年産	R1 年産	R2 年産	R3 年産
ピノノアール	133.0	150.0	258.7	96.4	118.0
マスカット・ベリーA	1,547.0	1,137.0	3,403.1	1,480.0	1,822.0
メルロー	170.0	456.0	209.5	1,032.0	1,590.0
ケルナー	156.0	228.5	418.4	707.0	292.0
シャルドネ	20.0	100.0	285.8	638.0	607.0
キャンベルアーリー	150.0	1,413.0	2,673.5	3,195.0	3,215.0
デラウェア	48.0	154.0	170.0	270.0	256.0
ナイアガラ	526.0	693.0	1,340.8	1,944.0	2,893.0
ブラッククイーン	3.0	-	9.4	-	-
ポートランド	-	411.0	737.1	1,320.0	460.0
ヤマソービニオン	-	-	17.6	58.0	100.0
リースリング	-	-	-	10.0	-
ピノグリ	-	-	-	-	130.0
合計	2,753.0	4,742.5	9,523.9	10,750.4	11,483.0

## 【参考】単収の推移

(単位 kg/10a)

品種名	H29 年産	H30 年産	R1 年産	R2 年産	R3 年産
ピノノアール	166.3	187.5	323.4	84.7	147.5
マスカット・ベリーA	773.5	758.0	1,701.6	740.0	656.6
メルロー	170.0	228.0	104.8	516.0	795.0
ケルナー	312.0	228.5	836.8	707.0	292.0
シャルドネ	100.0	100.0	197.1	375.3	418.6
キャンベルアーリー	100.0	662.0	822.3	2,347.0	1,994.8
デラウェア	48.0	154.0	170.0	270.0	256.0
ナイアガラ	553.7	527.0	1,340.8	1,654.5	2,027.7
ブラッククイーン	4.0	-	12.5	-	-
ポートランド	-	1370.0	1053	1,885.7	1,314.3
ヤマソービニオン	-	-	23.5	77.3	133.3
リースリング	-	-	-	266.7	-
ピノグリ	-	-	-	-	290.3
合計	316.0	415.0	708.1	787.6	821.1

【参考】 平均糖度の推移

(単位 Brix 値)

品種名	H29 年産	H30 年産	R1 年産	R2 年産	R3 年産
ピノノアール	20	15	20	17	19.5
マスカットベリーA	17	19	18	18	17.1
メルロー	21	19	21	18	20.0
ケルナー	20	17	20	17	18.1
シャルドネ	19	19	19	18	19.2
キャンベルアーリー	17	17	17	12	15.4
デラウェア	20	21	20	15	18.1
ナイアガラ	19	19	17	13	14.1
ブラッククイーン	17	-	15	-	-
ポートランド	-	11	16	11	15.5
ヤマソービニオン	-	-	17	19	19.4
リースリング	-	-	-	16	-
ピノグリ	-	-	-	-	18.5
平均	18.9	17.4	18.2	15.8	17.7

※1 H29 年産：果実糖度

※2 H30 年産：果汁糖度

※3 R 元年度以降：果実糖度と果汁糖度の平均値

【参考】 令和3年産ワイン用ぶどう価格表

糖度	全品種
13%未満	(買い取り無し)
13%以上～15%未満	200 円程度/kg ※納品されたぶどうの状態によって変動あり
15%以上～18%未満	250 円/kg
18%以上～20%未満	330 円/kg
20%以上	380 円/kg

※糖度は、果実糖度（収穫したばかりのぶどうの糖度）と果汁糖度（除梗・圧搾後のぶどう汁の糖度）の平均値。

## 2. 市内ワイナリーの現状について

### ◎株式会社サンワーズ（ワイナリーの名称：澤内醸造）

代表取締役 澤内 昭宏 氏／場所 八戸市柏崎二丁目10-4

- ・平成29年度八戸市ワイナリー創出支援事業を活用し、ワイナリーを整備（H29.9月竣工）
- ・酒類製造免許取得、ワイン醸造を開始
- ・八戸ワインの製造状況

年度	名称	発売日
平成 29 年度	Wa スパークリング	H30. 1. 26
	Wa スパークリングロゼ	H30. 1. 26
平成 30 年度	Wa スパークリング	H31. 1. 26
	Wa スパークリングロゼ	H31. 1. 26
令和元年度	Wa 2019 白スパークリング	R2. 1. 25
	Wa 2019 ロゼスパークリング	R2. 1. 25
	Ga 2019 白ワイン	R2. 1. 25
	Ga 2019 ロゼワイン	R2. 1. 25
令和 2 年度	Ga Rosso 2019 赤ワイン	R2. 7. 18
	ff フォルティッシモ 2018	R3. 1. 22
	Wa 2020 白スパークリング	R3. 1. 22
	Ga 2020 白ワイン	R3. 1. 22
令和 3 年度	Ga Rose 2019	R3. 4. 30
	Bastardo 2019	R3. 6. 25
	Ga kerne 2020	R3. 6. 25
	Ga Rosso 2020 赤ワイン	R3. 9. 30
	POP kerner 2021	R3. 12. 3



左から

Ga Rose 2019

Bastardo 2019

Ga kerne 2020

Ga Rosso 2020 赤ワイン

POP kerner 2021（青森ヌーボー）

## ◎八戸ワイナリー株式会社

代表取締役 亀橋 進 氏／場所 八戸市南郷大字中野字志民長根23-1

- ・平成 29 年産の南郷産ぶどうを株式会社紫波フルーツパークに醸造委託し、「ロゼペティアン 2017」を販売 (H30. 5. 17)。さらには、南郷産マスカット・ベリーA を使った「マスカット・ベリーA 2017」も販売 (H30. 10. 19)。
- ・平成 30 年度八戸市ワイナリー創出支援事業を活用し、ワイナリーを整備 (H31. 4 竣工)
- ・酒類製造免許取得、ワイン醸造を開始
- ・八戸ワインの製造状況

年度	名称	発売日
令和元年度	マスカット・ベリーA 2018	R1. 11. 29
	キャンベルアーリー 2019 無濾過	R2. 2. 14
令和 2 年度	彩 IRODORI 2019	R2. 4. 15
	マスカット・ベリーA 2019	R2. 10. 1
令和 3 年度	キャンベルアーリー Rosé 2020	R3. 4. 20
	マスカット・ベリーA 2020	R3. 8. 19
	キュヴェ ヴァンラーレ	R3. 12. 24



左から

キャンベルアーリー Rosé 2020

マスカット・ベリーA 2020

キュヴェ ヴァンラーレ

(地元サッカーチームとのコラボ賞品)

## 八戸ワイン製造本数の推移

(単位 本)

	澤内醸造	八戸ワイナリー	合計
平成29年度	955	-	955
平成30年度	1,300	-	1,300
令和元年度	2,000	1,460	3,460
令和 2 年度	3,750	2,990	6,740
令和 3 年度	2,114	3,850	5,964
		計	18,419

### 3. 令和3年度の取組について

#### (1) 各種補助事業

##### ①ワイン産業創出支援事業補助金

ワイン用ぶどう苗木の購入に要する経費の1/2（上限810円／本）以内の額を補助  
（交付実績）2経営体 計893本

##### ②ワイン用ぶどう雨よけ施設等整備支援事業補助金

ワイン用ぶどうの品質向上のための雨よけに必要なビニール等の整備に要する経費の1/2以内（上限100万円／経営体）の額を補助  
（交付実績）3経営体 雨よけ資材、垣根資材、動物侵入防止ネット等

##### ③ワイナリー創出支援事業補助金

ワイナリーの整備に要する経費の1/2以内の額を補助  
（交付実績）1社 タンク（907L）、ロータリーポンプ

#### (2) ワイン用ぶどう栽培講習会（3回）

ワイン用ぶどう生産者等を対象とした生産安定、品質向上技術、病虫害防除技術等に関する講習会及び現地巡回指導を平成26年度から開催。

（講師）志村葡萄研究所 所長 志村 富雄 氏

- ・令和3年4月26日 講習会・現地巡回指導 場所：南郷事務所・2圃場
- ・令和3年8月4日 講習会・現地巡回指導 場所：南郷事務所・6圃場
- ・令和3年12月2日 講習会・現地巡回指導 場所：南郷事務所・6圃場



#### (3) 市・生産者・ワイナリーによる意見交換会（1回）

今後のワイン用ぶどうの栽培及びワイン製造等について、関係者による意見交換会を実施。

- ・令和3年12月2日 場所：南郷事務所

#### (4) ワイン需要拡大プロジェクト

##### ①八戸ワインフェス（1回）

ワイン文化の定着と魅力を発信するため、八戸ワインフェスティバル実行委員会（実行委員長 澤内昭宏）と市が共催により、平成26年度から開催。

※コロナ感染拡大状況を考慮し、オンラインによる開催とした。

・令和3年6月20日 配信場所：レストランテ澤内

（講師）金田 浩明 氏（Viña de oro bodega・北海道余市郡仁木町）

岩谷 澄人 氏（Yellow Magic Winery・山形県南陽市）



##### ②八戸ワイン産業振興セミナー（2回）

ワイン産業の振興を図るため、マスターソムリエの高野豊氏等を講師として、平成28年度から開催。



・第9回 令和3年4月13日 場所：八戸パークホテル 参加者：35名

講師 マスターソムリエ 高野 豊 氏

演題 「十勝チーズ騒動に学ぶ、崇高な理想と裁判沙汰、イオン上田店と新興ワイナリーを救ったパート三人娘」

・第10回 令和3年7月29日 場所：八戸パークホテル 参加者：23名

講師 マスターソムリエ 高野 豊 氏

演題 「新規免許獲得醸造所が生き残れる確率」

講師 ワイン醸造技術管理士 戸川 英夫 氏

演題 「サンサンワイナリーでのワイン造り」

### ③八戸ワインカレッジ（1回）

八戸ワインの魅力を発信するとともに、八戸の食とのマリアージュを研究するため、市内ソムリエ等を講師として、平成30年度から開催。

※コロナ感染拡大状況を考慮し、八戸ワインと料理を事前に配送した上でオンラインによる開催とした。

- ・令和4年3月17日 配信場所：澤内醸造 参加者：20名

[テーマ：ワイン醸造について]

講師 日本ソムリエ協会認定ソムリエ 澤内醸造 澤内 昭宏 氏

[テーマ：八戸ワインと食のペアリングについて]

講師 日本ソムリエ協会認定ソムリエール kitchen プルトワ 林 千佳 氏

講師 日本ソムリエ協会認定ソムリエ

八戸パークホテル 食堂宴会部食堂課 次長 高森 亘 氏

講師 日本ソムリエ協会認定シニアソムリエ

素材礼讃 丹念 店長 久慈 竜太郎 氏



### （5）ワイン用ぶどうの収穫作業に関する報道機関への公開（1回）

- ・令和3年10月7日 場所：中村氏圃場 参加報道機関：4社

### （6）新作ワイン発売に関する記者発表（2回）

- ・令和3年4月15日 八戸ワイナリー製八戸ワイン等（2種類）  
場所：八戸ワイナリー工場 参加報道機関：6社
- ・令和3年11月22日 澤内醸造製八戸ワイン（アオモリヌーボー）  
場所：市庁記者クラブ 参加報道機関：4社

### （7）地域おこし協力隊

総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、平成27年度から任用開始。令和3年度の隊員数は2人。

#### 4. 令和4年度の取組（予定）について

##### (1) 各種補助事業

###### ①ワイン産業創出支援事業補助金／継続

ワイン用ぶどう苗木の購入に要する経費の1/2（上限810円／本）以内の額を補助  
（予算）6経営体 計2,400本

###### ②ワイン用ぶどう雨よけ施設等整備支援事業補助金／継続

ワイン用ぶどうの品質向上のための雨よけに必要なビニール等の整備に要する経費の1/2以内（上限100万円／経営体）の額を補助  
（予算）3経営体 雨よけ資材、垣根資材

###### ③ワイナリー創出支援事業補助金／継続

ワイナリーの整備に要する経費の1/2以内（上限50万円／経営体）の額を補助  
（予算）1社 タンク（500L1基、200L3基）

##### (2) ワイン用ぶどう栽培講習会／継続（4回予定）

ワイン用ぶどう生産者等を対象とした生産安定、品質向上技術、病虫害防除技術等に関する講習会及び現地巡回指導を平成26年度から開催。

（講師）志村葡萄研究所 所長 志村 富雄 氏

・令和4年5月16日 現地巡回指導 場所：6圃場

##### (3) 市・生産者・ワイナリーによる意見交換会／継続（1回予定）

今後のワイン用ぶどうの栽培及びワイン製造等について、関係者による意見交換会を実施。

##### (4) ワイン需要拡大プロジェクト

###### ①八戸ワインフェス／継続（1回）

ワイン文化の定着と魅力を発信するため、八戸ワインフェスティバル実行委員会（実行委員長 澤内昭宏）と市が共催により、平成26年度から開催。

・令和4年7月3日 場所：八戸ポータルミュージアム

内容 飲食店販売ブース（6店舗）

ワイン販売ブース（日本ワイン中心、グラス又はボトルで販売）

ワインセミナー ※無料テイスティング有

講師 KIYO wines 代表／醸造家 坂爪 清志 氏

講師 カーブドッチワイナリー 醸造責任者 掛川 史人 氏

ブラインドテイスティングチャレンジ

## ②八戸ワイン産業振興セミナー／継続（3回予定）

ワイン産業の振興を図るため、マスターソムリエの高野豊氏等を講師として、平成28年度から開催。

- ・第11回 令和4年5月26日 場所：八戸パークホテル 参加者：30名  
講師 マスターソムリエ 高野 豊 氏  
演題「売るソムリエと売らないソムリエ」  
副題「30倍売るカリスマソムリエがワイナリーを救う」

## ③八戸ワインカレッジ／継続（2回予定）

八戸ワインの魅力を発信するとともに、八戸の食とのマリアージュを研究するため、市内ソムリエ等を講師として、平成30年度から開催。

## （5）ワイン用ぶどうの収穫作業に関する報道機関への公開／継続（1回予定）

## （6）新作ワイン発売に関する記者発表／継続（随時）

- ・令和4年4月7日 八戸ワイナリー製八戸ワイン等（2種類）  
場所：八戸ワイナリー工場 参加報道機関：6社
- ・令和4年4月19日 澤内醸造製八戸ワイン等（4種類）  
場所：澤内醸造 参加報道機関：5社

## （7）地域おこし協力隊／継続

総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、平成27年度から任用開始。令和4年度の隊員数は、4月から新規に1人が活動し、更に1名を募集中である。

## （8）8base（エイトベース）を活用した首都圏向け八戸ワインPRイベント／新規

店頭において、市内ワイナリーと共同で、八戸ワインPRのための試飲販売イベント（年2回予定）を開催。また、関係団体・企業等が8base内で開催するワインイベントへの協力を行う。※実施方法等を検討中。